令和元年通信利用動向調査 世帯編（世帯全体）統計表一覧

報告者：政府統計ポータルサイト

提出日：2019年4月6日

目次

# 調査対象 全国15410世帯

# 調査内容

1. 年齢層別インターネットの利用状況
2. 世帯年収別インターネットの利用状況
3. ブロードバンドの利用
4. インターネットの利用目的

調査方法

インターネット、電話、FAX調査結果

1. **年齢層別インターネットの利用状況[ 世帯主年齢 ]**

|  |  |
| --- | --- |
| 年齢層 | 利用率 |
| 20歳代 | 94.0％ |
| 30歳代 | 93.0％ |
| 40歳代 | 93.5％ |
| 50歳代 | 90.4％ |
| 60歳代 | 80.9％ |
| 70歳代 | 71.3％ |

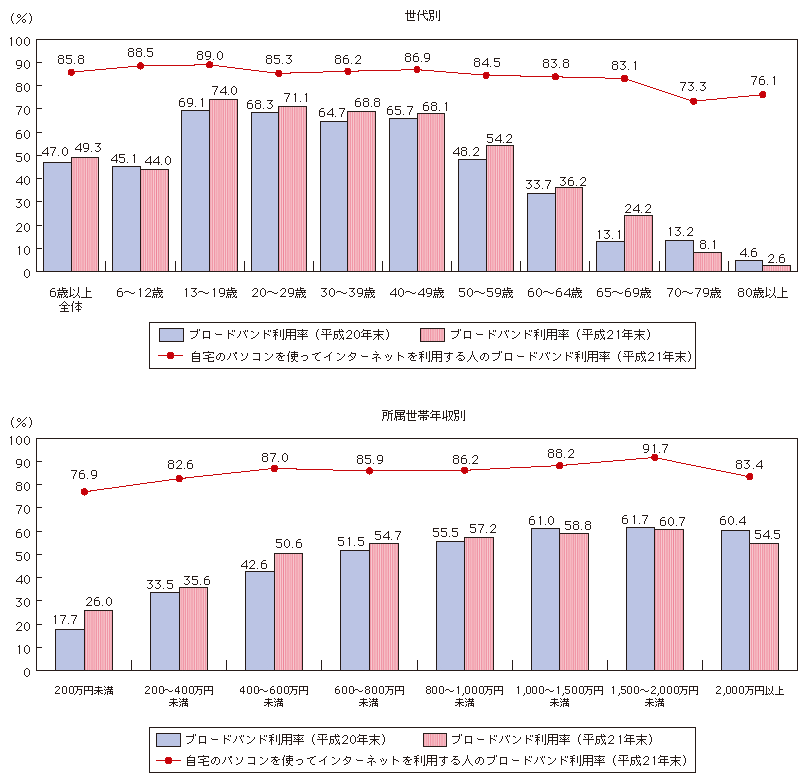
1. **世帯年収別インターネットの利用状況**

|  |  |
| --- | --- |
| 年収 | 利用率 |
| 200万円未満 | 58.2％ |
| 200～400万円未満 | 79.3％ |
| 400～600万円未満 | 88.5％ |
| 600～800万円未満 | 95.0％ |
| 800～1,000万円未満 | 94.4％ |
| 1,000～1,500万円未満 | 95.7％ |
| 1,500～2,000万円未満 | 97.1％ |
| 2,000万円以上 | 91.9％ |

1. **ブロードバンドの利用**

自宅のパソコンを使ってインターネットを利用する際にブロードバンド回線1を利用している人の割合は、平成21年末時点で、6歳以上人口全体の49.3%、自宅のパソコンを使ってインターネットを利用する人の85.8%となっている（図表4-1-1-4）。これを個人の属性別に、平成21年末と平成20年末で比較すると、世代別の利用率は、12歳以下と70歳以上を除きすべての世代で増加している。

図表4-1-1-4　属性別ブロードバンド利用状況



引用：**平成22年版 情報通信白書**

https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h22/html/me411200.html

1. **インターネットの利用目的**

**●家庭内からの利用は、「電子メールの送受信」が69.9％と最も多い**

インターネットの利用目的については、家庭内からの利用は、「電子メールの送受信」が69.9％と最も多く、次いで、「商品・サービスの購入・取引」（57.2％）、「動画投稿・共有サイトの利用」（48.4％）となっている。また、世代別にみると、「電子メールの送受信」、「商品・サービスの購入・取引」、「地図・交通情報の提供サービス」については、それぞれの年代において20代～50代の利用が5割を超えている。

